

様式第二十三(第五十八条第五項関係)

形質変更時要届出区域台帳

群馬県

整理番号	整-2023-7	指定年月日・指定番号	令和5年9月19日・形-59号	所在地	渋川市八木原字西原678番1の一部	
調製・訂正年月日	令和5年9月19日指定台帳の調製/令和6年8月20日訂正(全部解除に係る指定台帳の消除及び解除台帳の調製)					
形質変更時要届出区域の概況	公共用地	面積	(当初指定面積) 655.86㎡ (解除済み面積) 655.86㎡			
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨	-					
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類	-					
土壤汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該省略の理由	-					
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該汚染の除去等の措置	土壤汚染の除去(解除の理由となった汚染の除去等の措置)					
第58条第5項第10号から第13号までに該当する区域にあっては、その旨	-					
形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類	適合しない基準項目		指定調査機関の名称	
	令和5年8月2日	ふっ素及びその化合物	含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		株式会社環境技研	
			含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壤搬出	汚染土壤の処理方法
	令和6年4月20日	令和6年7月26日	土壤汚染の掘削除去	土地の所有者等	有・無	セメント製造
					有・無	

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

備考2 「形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

土壤汚染状況調査における試料採取地点等及び区域内の土地の土壌の特定有害物質による汚染状態を明らかにした図面（図1）

所在地：渋川市八木原字西原678番1の一部


調査物質：ふっ素及びその化合物

調査方法：土壤溶出量調査、土壤含有量調査

試料採取日：令和4年6月17日、7月25日、令和5年6月15日～16日

調査結果：表2のとおり

凡例

-  調査対象地
-  統合区画
-  土壤試料採取地点

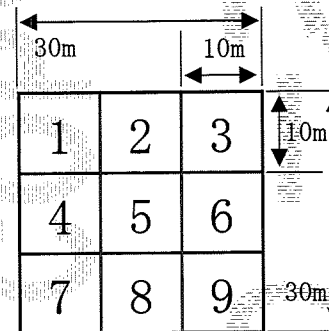
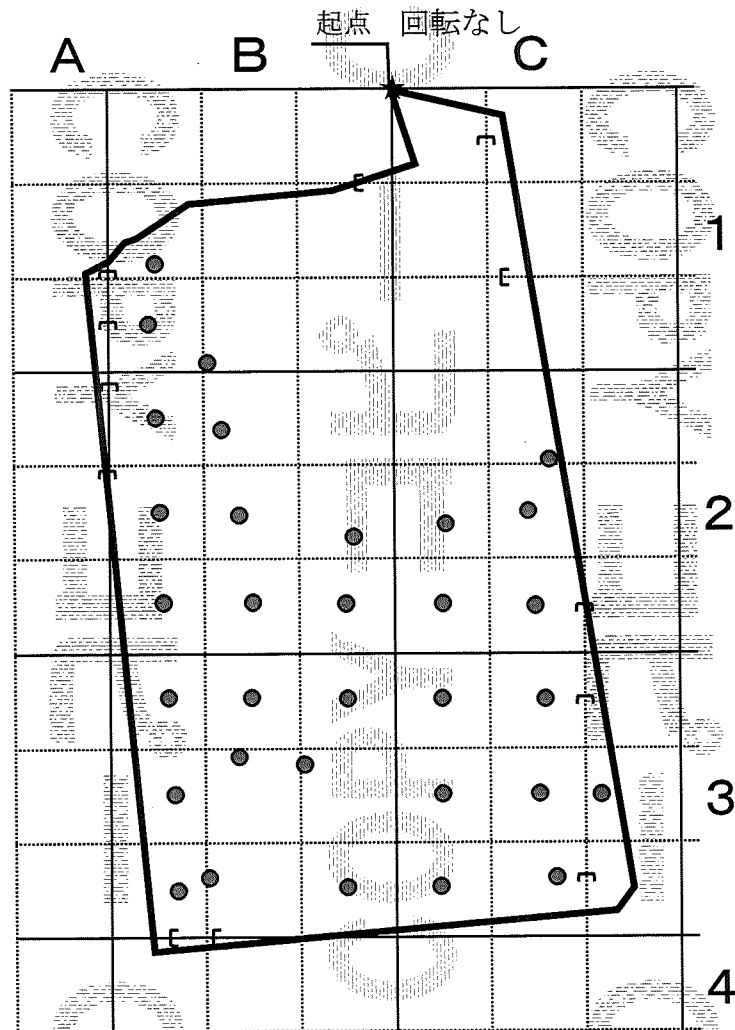


表1 区画一覧

(単位：㎡)

区画名称	面積	統合した区画
B1-4	58.76	A1-6
B1-5	85.81	
B1-6	99.61	B1-3
B1-7	117.69	A1-9
B1-8	100.00	
B1-9	100.00	
B2-1	108.13	A2-3
B2-2	100.00	
B2-3	100.00	
B2-4	98.57	A2-6
B2-5	100.00	
B2-6	100.00	
B2-7	89.01	
B2-8	100.00	
B2-9	100.00	
B3-1	79.45	
B3-2	100.00	
B3-3	100.00	
B3-4	69.88	
B3-5	100.00	
B3-6	100.00	
B3-7	66.48	B4-1
B3-8	103.53	B4-2
B3-9	93.90	
C1-1	94.24	C1-2
C1-4	100.00	
C1-7	100.00	
C1-8	86.76	C1-5
C2-1	100.00	
C2-2	66.72	
C2-4	100.00	
C2-5	82.62	
C2-7	100.00	
C2-8	99.67	C2-9
C3-1	100.00	
C3-2	116.80	C3-3
C3-4	100.00	
C3-5	100.00	
C3-6	33.93	
C3-7	85.85	
C3-8	110.57	C3-9
合計	3,847.98	

表2 土壌溶出量及び土壌含有量調査結果一覧

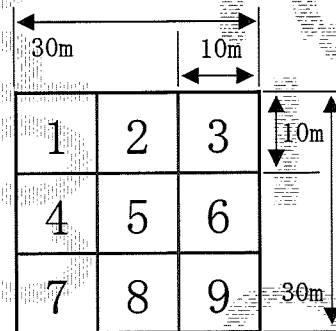
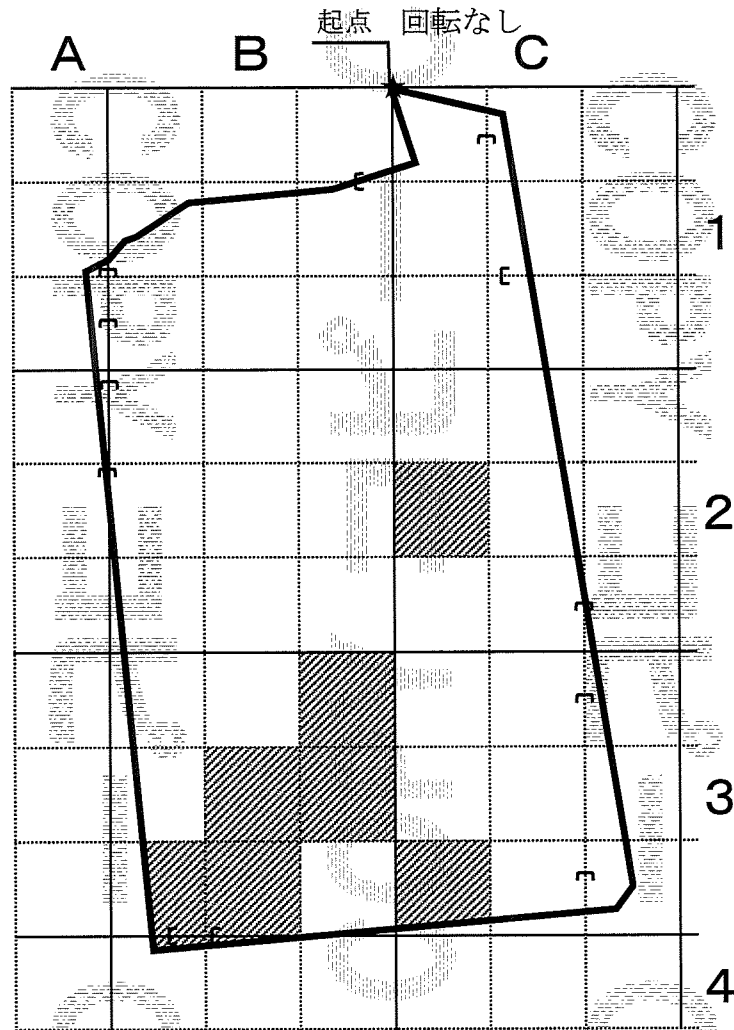
試料採取地点	土壌溶出量 (mg/L)	土壌含有量 (mg/kg)
B1-4	0.58	<40
B1-7	0.25	<40
B1-8	0.18	<40
B2-1	0.20	<40
B2-2	0.56	<40
B2-4	0.11	<40
B2-5	0.18	<40
B2-6	0.57	<40
B2-7	0.29	<40
B2-8	0.33	<40
B2-9	0.35	<40
B3-1	0.43	<40
B3-2	0.31	<40
B3-3	3.4	71
B3-4	0.51	82
B3-5	0.43(2.7)	<40
B3-6	2.7(2.1)	55
B3-7	1.1	<40
B3-8	1.8(1.4)	<40
B3-9	0.80	<40
C2-2	0.58	<40
C2-4	1.6	<40
C2-5	0.14	<40
C2-7	0.15	<40
C2-8	0.26	<40
C3-1	0.69	<40
C3-2	0.54	<40
C3-4	0.76	<40
C3-5	0.50	<40
C3-6	0.16	<40
C3-7	1.6	210
C3-8	0.33	47
土壌溶出量基準	0.8	-
第二溶出量基準	24	-
土壌含有量基準		4000

※()内数値は、令和4年実施の先行調査結果である。

区域指定図 (図2)

所在地：渋川市八木原字西原678番1の一部

- 凡例
-  調査対象地
 -  統合区画
 -  土壌溶出量基準不適合 (ふっ素及びその化合物)



ボーリングによる土壌の採取及び測定により、形質変更時要届出区域内の土地の土壌の特定有害物質による汚染状態を明らかにした図面（図4）

所在地：渋川市八木原字西原678番1の一部

調査物質：ふっ素及びその化合物

調査方法：土壌溶出量調査、土壌含有量調査、地下水調査

試料採取日：令和5年7月12日～14日、25日、8月3日、6日

調査結果：表3のとおり

凡例

-  調査対象地
-  統合区画
-  試料採取地点

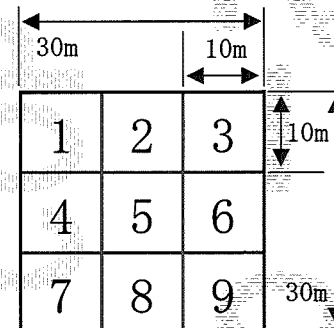
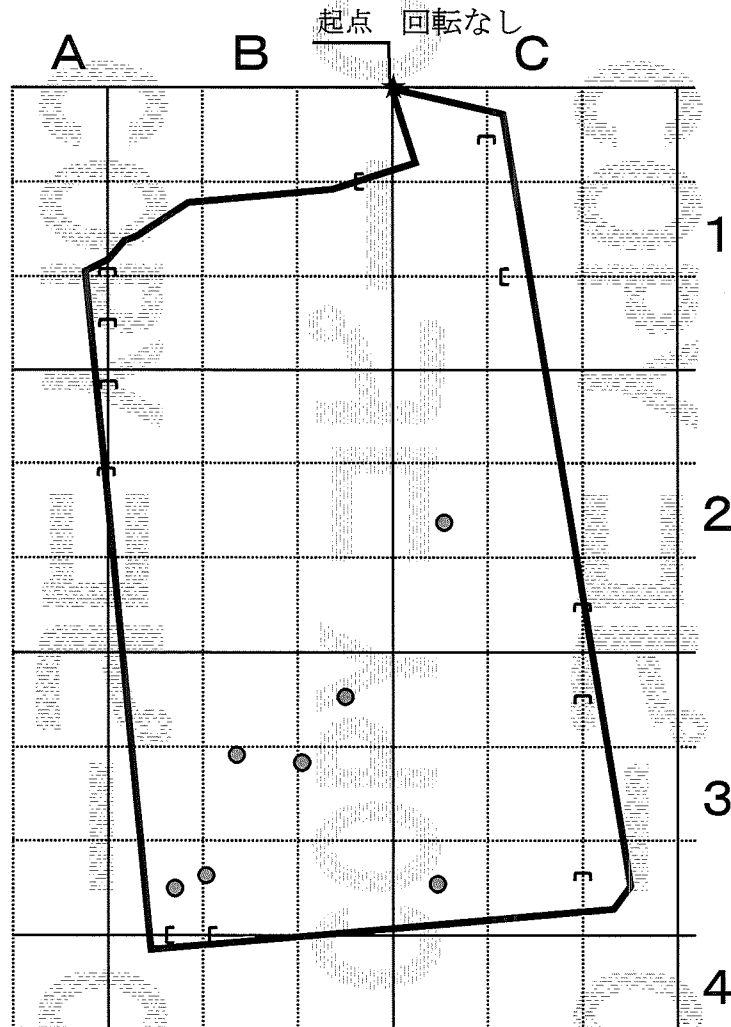


表3 ボーリングによる土壌の採取及び測定により、形質変更時要届出区域内の土地の土壌の特定有害物質による汚染状態を明らかにした調査の土壌その他の試料の分析の結果

採取深度 (m)	B3-3地点		備考
	土壌溶出量 (mg/L)	土壌含有量 (mg/kg)	
0.00-0.50	3.4	71	表層 (表2の再掲)
1.00	2.2	<40	
1.25	0.45	<40	
1.50	0.34	<40	
2.00	0.62	<40	
3.00	0.13	<40	
4.00	0.10	<40	
5.00	0.15	<40	
6.00	0.16	<40	
7.00	0.12	<40	
8.00	0.09	<40	
9.00	0.15	<40	
10.00	0.18	<40	
基準値	0.8	4000	
地下水	0.12		
地下水基準	0.8		

採取深度 (m)	B3-5地点		備考
	土壌溶出量 (mg/L)	土壌含有量 (mg/kg)	
0.00-0.50	0.43(2.7)	<40	表層 (表2の再掲)
0.75	0.61	<40	
1.00	0.50	<40	
2.00	0.15	<40	
3.00	0.15	<40	
4.00	0.08	<40	
5.00	0.09	<40	
6.00	0.13	<40	
7.00	0.11	<40	
8.00	0.10	<40	
9.00	0.12	<40	
10.00	0.11	<40	
基準値	0.8	4000	
地下水	0.10		
地下水基準	0.8		

採取深度 (m)	B3-6地点		備考
	土壌溶出量 (mg/L)	土壌含有量 (mg/kg)	
0.00-0.50	2.7(2.1)	55	表層 (表2の再掲)
1.00	1.6	<40	
1.25	1.9	43	
1.50	0.55	<40	
2.00	0.19	<40	
3.00	0.11	<40	
4.00	0.12	<40	
5.00	0.18	<40	
6.00	0.12	<40	
7.00	0.08	<40	
8.00	0.14	<40	
9.00	0.23	<40	
10.00	0.18	<40	
基準値	0.8	4000	
地下水	0.09		
地下水基準	0.8		

採取深度 (m)	B3-7地点		備考
	土壌溶出量 (mg/L)	土壌含有量 (mg/kg)	
0.00-0.50	1.1	<40	表層 (表2の再掲)
1.00	2.0	<40	
1.50	3.5	60	
1.75	0.15	<40	
2.00	0.12	<40	
3.00	0.13	<40	
4.00	0.14	<40	
5.00	0.24	<40	
6.00	0.15	<40	
7.00	0.13	<40	
8.00	0.15	<40	
9.00	0.16	<40	
10.00	0.11	<40	
基準値	0.8	4000	
地下水	<0.08		
地下水基準	0.8		

採取深度 (m)	B3-8地点		備考
	土壌溶出量 (mg/L)	土壌含有量 (mg/kg)	
0.00-0.50	1.8(1.4)	<40	表層(表2の再掲)
1.00	1.9	<40	
1.25	0.08	<40	
1.50	<0.08	<40	
2.00	0.23	<40	
3.00	0.10	<40	
4.00	0.12	<40	
5.00	<0.08	<40	
6.00	<0.08	<40	
7.00	<0.08	<40	
8.00	<0.08	<40	
9.00	0.15	<40	
10.00	<0.08	<40	
基準値	0.8	4000	
地下水	<0.08		
地下水基準	0.8		

採取深度 (m)	C2-4地点		備考
	土壌溶出量 (mg/L)	土壌含有量 (mg/kg)	
0.00-0.50	1.6	<40	表層(表2の再掲)
0.75	0.25	<40	
1.00	0.23	<40	
2.00	0.13	<40	
3.00	0.10	<40	
4.00	<0.08	<40	
5.00	<0.08	<40	
6.00	<0.08	<40	
7.00	0.20	<40	
8.00	0.12	<40	
9.00	0.08	<40	
10.00	0.15	<40	
基準値	0.8	4000	
地下水	0.13		
地下水基準	0.8		

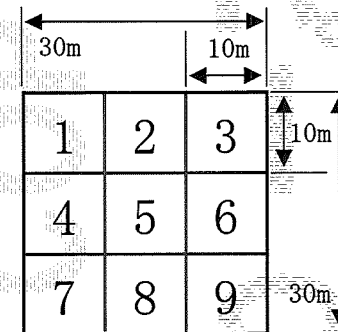
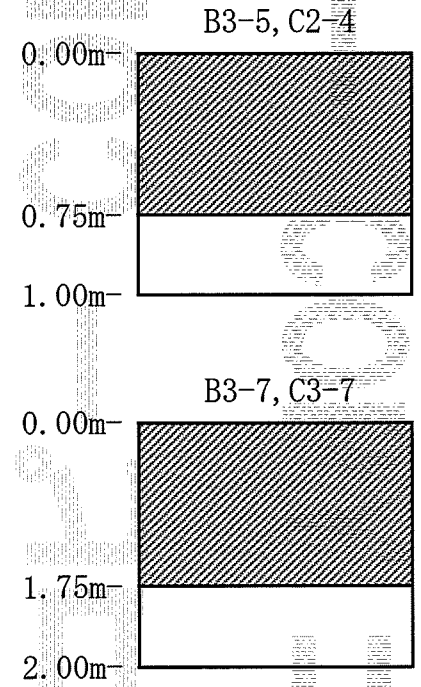
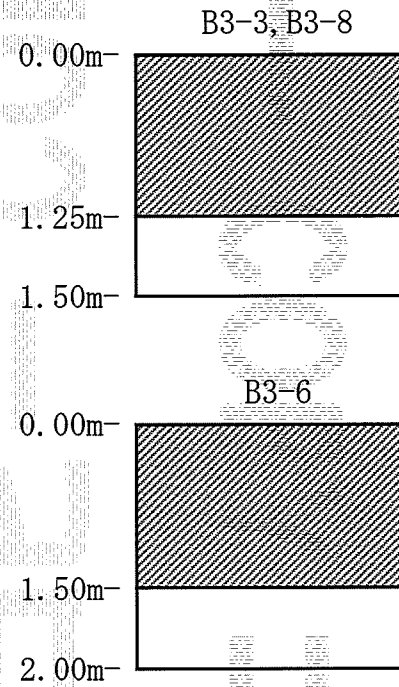
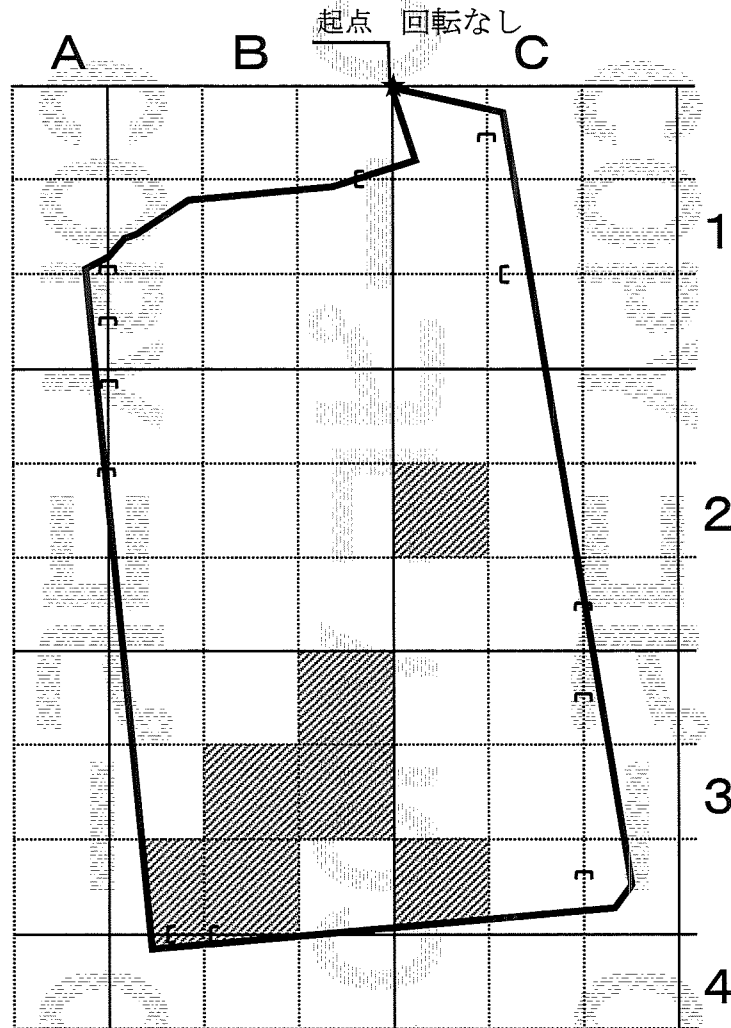
採取深度 (m)	C3-7地点		備考
	土壌溶出量 (mg/L)	土壌含有量 (mg/kg)	
0.00-0.50	1.6	210	表層(表2の再掲)
1.00	1.2	170	
1.50	1.1	79	
1.75	0.10	<40	
2.00	0.13	<40	
3.00	0.15	<40	
4.00	0.14	<40	
5.00	0.15	<40	
6.00	0.16	<40	
7.00	0.12	<40	
8.00	0.10	<40	
9.00	0.08	<40	
10.00	0.08	<40	
基準値	0.8	4000	
地下水	<0.08		
地下水基準	0.8		

指定解除範囲を明らかにした図面、汚染の除去等の措置に該当する行為の実施場所及び施行方法を明らかにした図面（図5）

所在地：渋川市八木原字西原678番1の一部

施行方法：土壌汚染の掘削除去

凡例 調査対象地 土壌汚染の除去を行う範囲
 統合区画



措置完了後の地下水調査 (図6)

所在地：渋川市八木原字西原678番1の一部

調査物質：ふっ素及びその化合物

調査方法：地下水調査

試料採取日：令和6年7月17日

調査結果：表4のとおり

凡例

- 調査対象地
- 統合区画
- 試料採取地点 (観測井)
- 措置を実施した場所

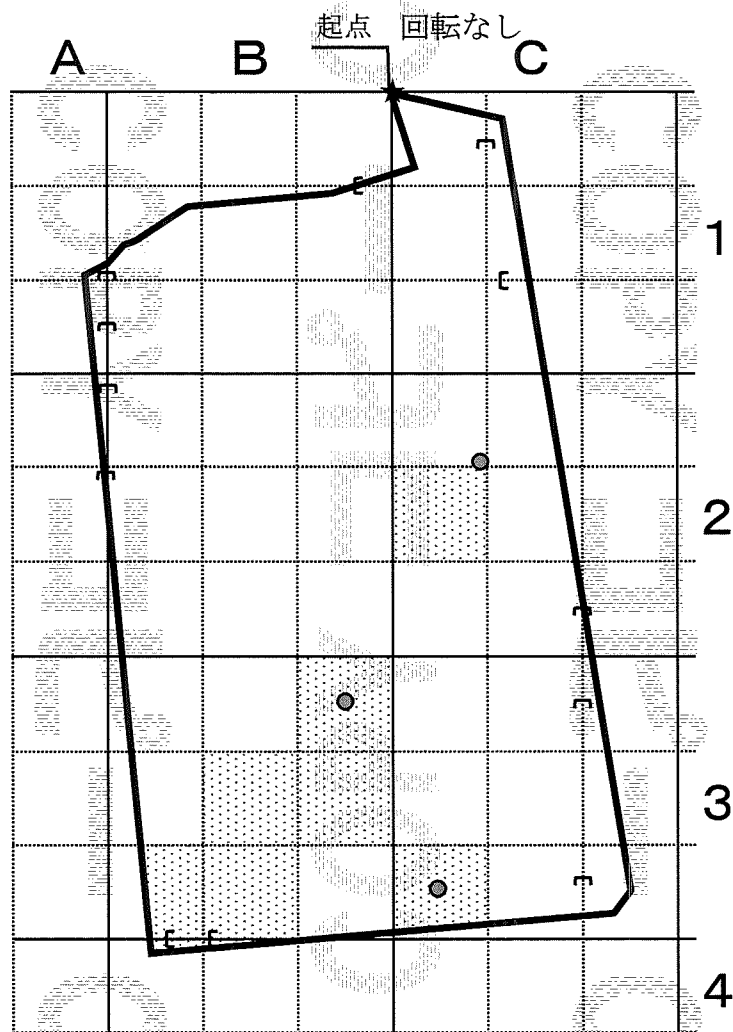


表4 地下水調査結果

試料採取地点 (観測井)	地下水 (mg/L)
B3-3	<0.08
C2-1	<0.08
C3-7	<0.08
地下水基準	0.8

